

まりさ
麻理沙
10度目の
試み



まりさ
麻理沙
10度目の
試み



麻理沙10度目の試み





きこえますか
彰人君…

今あなたの心に
直接語りかけています…

起きなさい…

起きるのです

そして言葉を
発するのです

あなたと私は
対話せねば
なりません…

さあ…





ずっと
僕は君に…



それより!?

君が生きてること
以上に大事な話
があるか!!!



そんな話は
後よ、
それより!!



何があった...?
どうして
生きてるんだ

自殺したと
いうのは嘘
だったのか...?



君が死んじゃったから
娘を渡されて大変
だったんだよ?

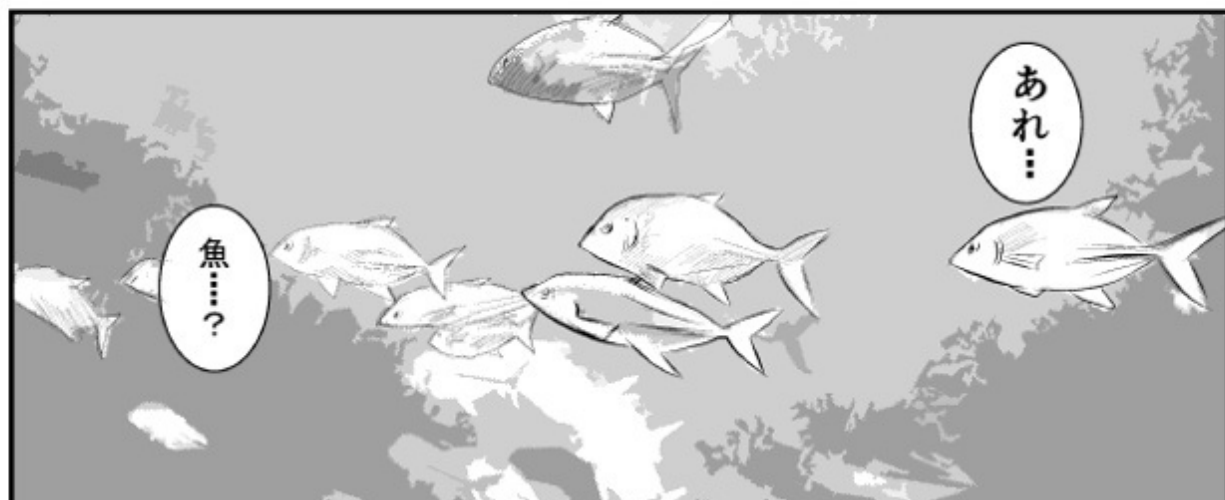
今何してると
思う?

清掃員だよ?

苦労しながら
君と僕の娘を
育ててる!!



僕はねえ...





その通りよ

ここはどこだ...?
火星じゃない...?



ここは
私が長い時間かけて
見つけた
拡張現実の隙間



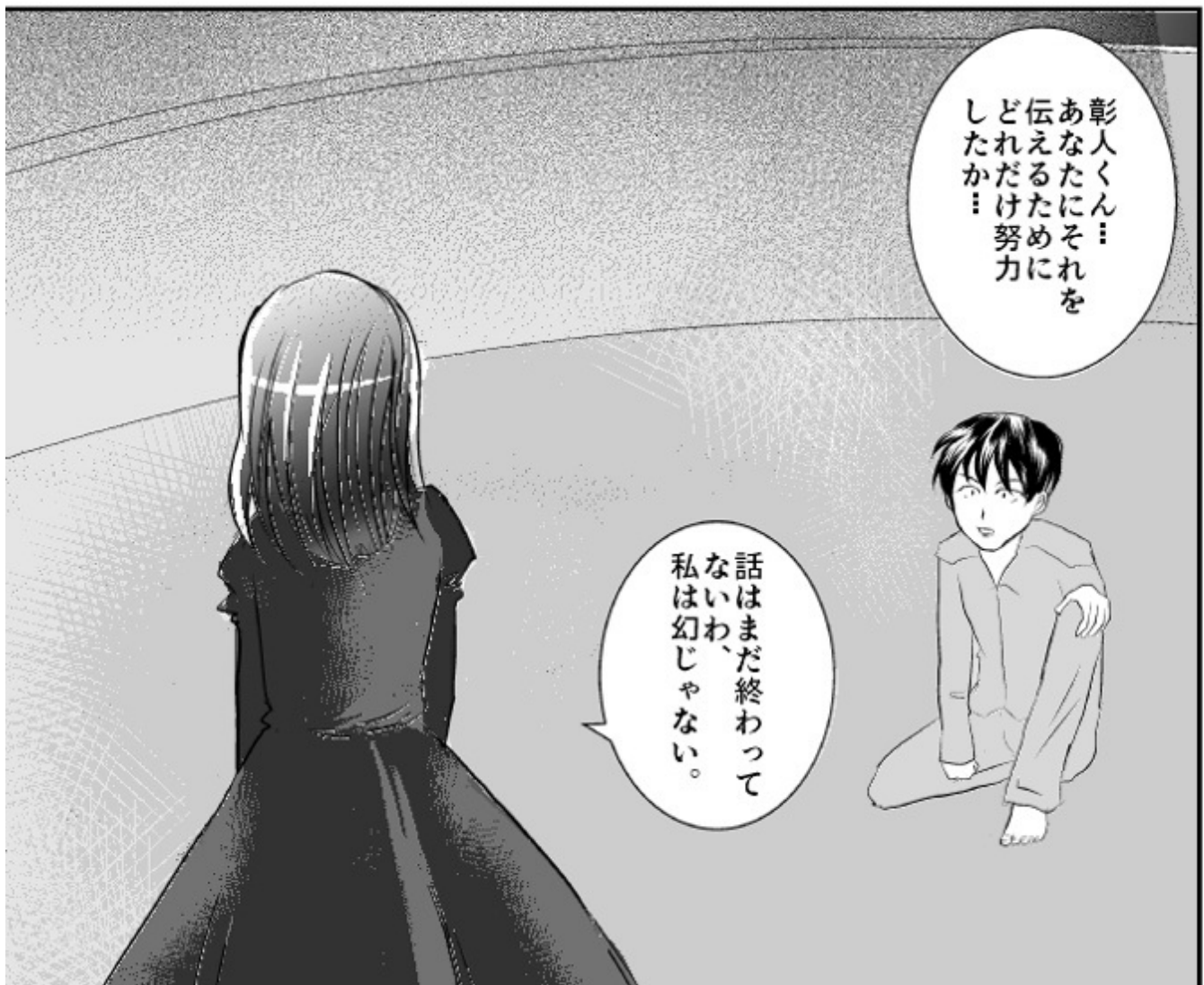
.....
はあ..



私はずっと
あなたと対話できる
アクセスポイントを
探してた



私は
あなたの心の中だけで
生きてる
わけではないの。



彰人くん！
あなたにそれを
伝えるために
どれだけ努力
したか！

話はまだ終わって
ないわ、
私は幻じゃない。



なぜ手紙を
返さなかったの...?



えっ...?



文通してたん
じゃないの？



手紙って...

私たち...



やっぱり彰人くん
私の事そんなに
好きじゃ
なかったんだ.....



.....!



僕だって君に
言いたいこと
沢山あるよ！

そんなこと
ないよ！！



なっ…！



子供が欲しい
ならそう
言えよ！！

君は突然
僕の前から消えて
いきなり栖花だけを
残された僕の気持ち
分かるか！？



僕の気持ちを
置き去りにして…

子供なんか
作るなよ…



子供を持つときは
父親にだって準備が
必要だ!!!



相談
してよ…



それに
面倒な世界に
巻き込みたく
なかった。

彰人くんが
私のお話をちゃんと
きいて、理解して
くれると思えな
かったのよ。

なんだって…？



確かに僕も
言葉が足りなかった
かもしれない

もっと君に
根掘り葉掘り
きくべきだったんだ



子供を放り出して
預けて、何が面倒
かけたくなかっただよ

言ってることが
支離滅裂だよ。



自分ひとり
でもかま決めて、
それでいいと思ってた

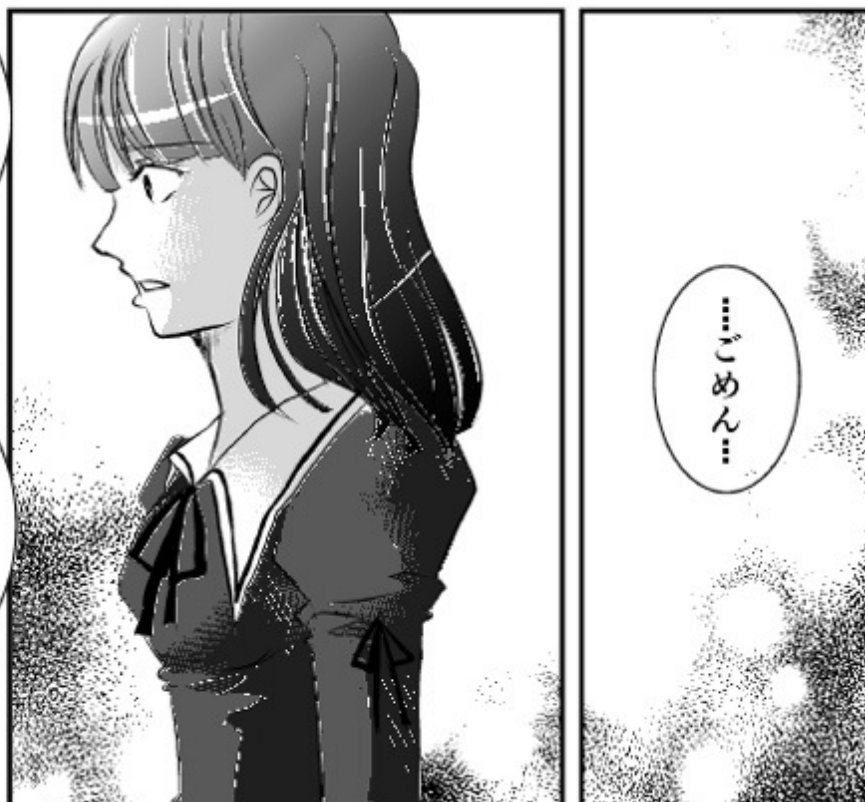
あなたが
いなくなるって
受け止めなくちゃ
ならなかったから。



わかってる

確かにあの時は
私も子供だったわ。

でも僕を信頼せず
何も話さなかった
のも麻理沙だろ？





あたし！

死んじゃったんだよ？

関係性も、人格も、
変えられるのは
生きている時
だけのの

あたし神様じゃない、
何もできないくせに、
救世主みたいに
ふるまって
バカだね！

私はずーっと
こんな風に
囚われて
ネットの中で
幽霊みたいに…

…
もっ…



麻理沙…



信頼すれば
よかった…

諦めたの…
どうせ分かってくれない
理解できっこないって…



聞くんだった
うちあけるんだった

理解されないこと
拒絶されること
別の人を愛してって
言われること…
全部怖くて
たまらなかった。

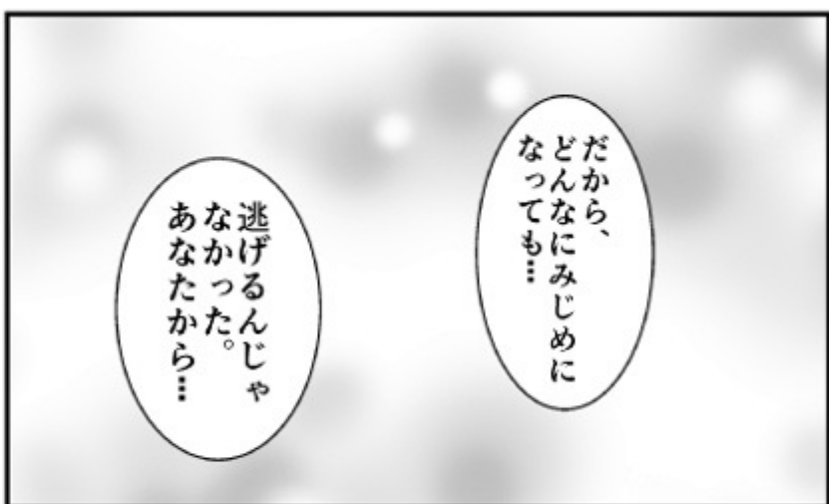
でもその時は
気づかなかった

永遠に話せなくなる事が
この世で一番
つらい事なんだって…



でも今は話せるじゃないか

ほら...



逃げるんじゃないか。あなたから...

だから、どんなにみじめになっても...



こうして今話しているじゃないか...



しまった!!



まりさちゃんケンカ...?



あれ...



ヤダー
お兄ちゃんったら
まりさちゃんのこと
いじめないでよー
まー!

.....

ヘナヘナヘナ...



恋人はしじや
なかったの!?

お兄ちゃん!



調子
あわせて

へん...
え...

彰人くん...
栖花は私が母親
だつてことは
まだ知らないの...



本当にこの子は
勳が良いんだから

気をつけてたけど
栖花が入って
きちゃったわ!

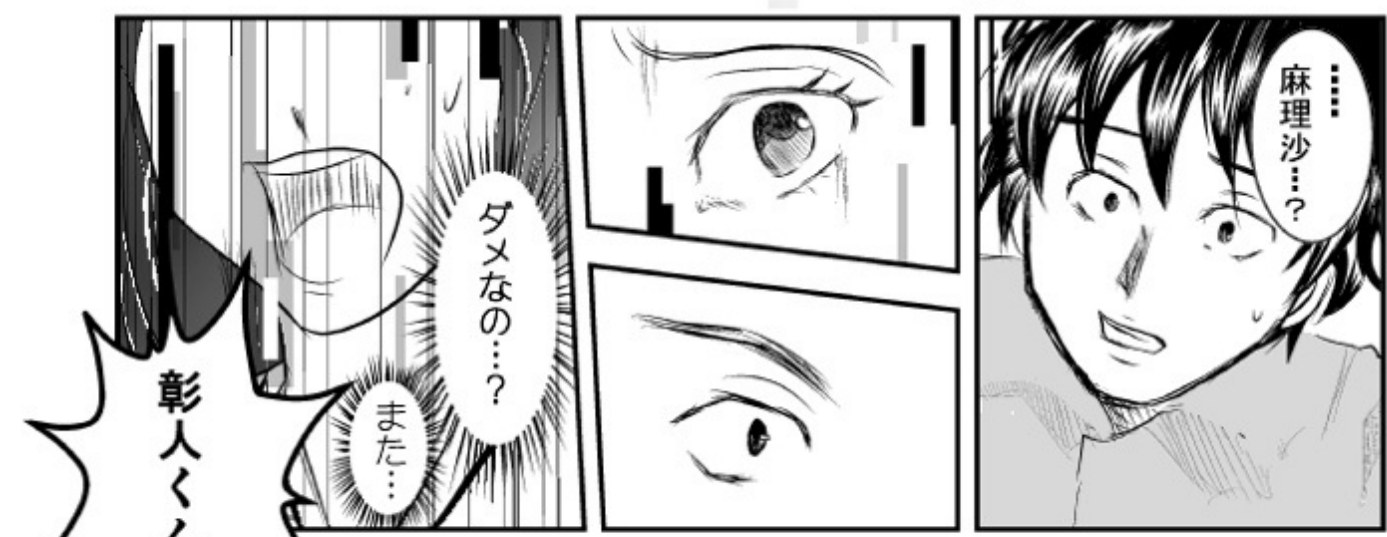


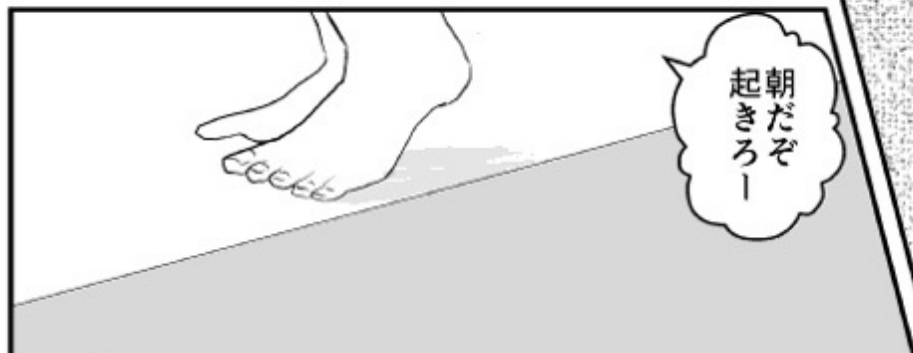
ほえー



本当は喧嘩するべき
だったんだけど、それも
出来なかったから

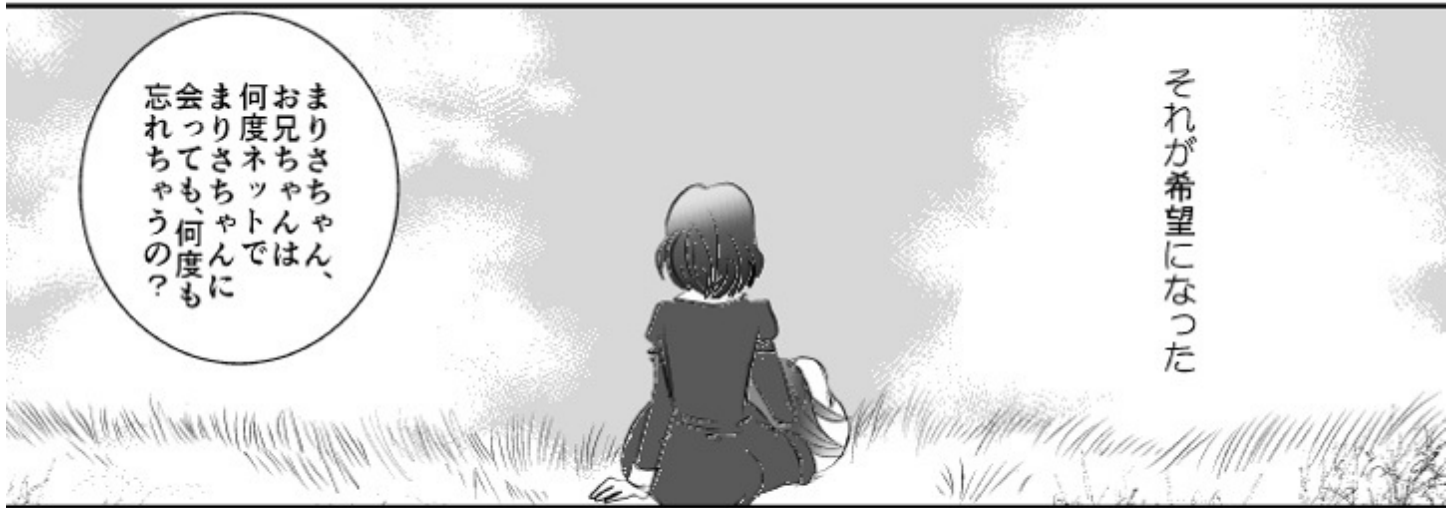
栖花
今まで黙ってて
ごめんね
実は私、昔彼と
恋人だったの
でも色々
事情があつて
別れちゃつたのよ...





end









おとがき

2011年に「はじめてのあずまん」という同人誌がありまして、そこでクリュセの魚のコミカライズを担当しました。あれから早2年…今年のはじめごろ、単行本化するという噂を聞きつけ、発売と同時くらいに漫画を出せたらいいなと思い、この漫画を描くことにしました。

思えば二年間色々ありましたなあ…ほぼ引きこもりだった当時の私はその同人誌をきっかけに様々な出会いに恵まれたのです。この漫画は、それらの縁で繋がった友達へのメッセージでもあります。

アイドル流行ってますねー…AKBとかあまちゃんとか…

色々流行に乗った感がある漫画ですが、手にとっていただき、ありがとうございました。





麻理沙10度目の試み

昇玖茉宏

Twitter : jmahilo

HP/Circle キリンニンジス

URL <http://kilinninjis.com>

Mail: kougmahilo@hotmail.co.jp

Date 2013.8

Printed by 栄光



クリュセの魚
FUNBOOK
2013.08
kou9 mahilo

